

## 2016年3月 竹パウダーニュース

「環境保全型農業推進コンクール全国大会にて入賞！！」

昨年11月に農林水産省のコンクールで環境保全型農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善に取り組む団体として、山内自治振興区の「竹林の里山整備」と「特産品の米作り」の取り組みが県代表に選ばれました。

その結果、地域の特色を生かした取り組みとして、中国四国農政局長賞に選ばれ、3月11日に岡山の中四国農政局で表彰式と入賞者の事例発表会が行われました。

有機野菜を使ったオーガニック料理についての基調講演も行われ、これからの農業、消費者が求める食の在り方など有機農業やエコファーマーなど食の安全が求められていることを強く意識し有意義なフォーラムでした。

この受賞を力に、今後とも地域農業の発展に努力していきたいと考えています。



## 2016年4月 竹パウダーニュース

### 「地力強化対策事業で鉄資材の投入！！」

農林水産省の地力強化対策事業で、竹堆肥に鉄資材（純鉄粉）を混合させて散布しました。備北農業技術指導所の協力を得て、山内地区の土壌診断・試掘調査を行った結果、遊離酸化鉄の不足傾向が指摘されました。

水田土壌における鉄のはたらきとして、酸化鉄の被膜が有害ガス（硫化水素等）から根を守り、水稻の健全な発育を促し、良食味のお米をつくるのに役立つことがわかりました。

1月18日、3月5日の2日間に生産者50名全員が参加し、備北農業技術指導所の担当官の指導で「鉄資材による水田土壌改良と稲作管理のポイント」について、研修会を開催しました。

鉄資材の効果を高めるためのポイントとして、①間断かんがい、中干しの徹底、②粘質度の強い土壌においては、基肥の量を控えるなど、適正な施肥と水管理の重要性を再認識しました。

これから、苗作り・田植えとブランド米づくりがスタートしますが、鉄資材投入の効果がたのしみです。

